

第6回男女共同参画推進委員会 議事録

日時：令和6年5月17日（金）午後7時～午後8時

場所：役場庁舎 会議室2

<出席委員>阿部慶太、太田千佳子、舘盛洋子、水崎和仁、宮木宗久（5名）

<事務局>総務課長 中道真也、総務課主査 重松和希、総務課主事 吉田彩乃

<欠席委員>後藤瑠美、稲守涼花（2名）

1 開 会

2 会長あいさつ

中身が濃いので、1日よろしく願いいたします。

3 協議事項

（1）男女共同参画推進計画に定める施策の進捗状況結果報告【資料1】

吉田主事 資料は令和5年度の状況をまとめたものであり、令和4年度から変わった部分を赤字記載している。赤字のところのみ説明させていただく。（資料に沿って説明）

委 員 5ページ目25番について、認可外保育施設は村内にあるのか。
また、村に住んでいて村外にお勤めの方など、村以外の保育園を利用の方が便利だった場合、村外の保育施設の利用に助成することは可能か。

下浦補佐 村内に認可外保育施設はない。

⑨の認可外保育の利用に関する助成が、村外の保育施設を使用している方への助成である。助成を利用されている方はあまりいないと聞いている。

委 員 6ページの32番、家族経営協定について取組なしとなったが、女性で農業をやっている方もたくさんいる。村として今後、共同経営体制を推進したいのかどうか確認してほしい。

吉田主事 担当の農業委員会に確認する。

※以下、農業委員会に確認した内容

農業委員会では農業者年金の加入を促進しており、経営者の配偶者が農業者年金に加入するためには家族経営協定の締結が必要であるため、広報等を活用して制度の普及・啓発に取り組む。

会 長 8ページの35番、管理職とは何を指しているか。

下浦補佐 課長、課長補佐職、園長など。

吉田主事 最新の人事異動を反映したものではないため、議事録には最新の数字を記載する。

※令和6年4月1日時点

・職員全体の女性の割合…90名中37名 41.1%

・管理職における女性の割合…20名中4名 20%

会 長 35番の「課題・今後の予定等」が赤字になっているが前回の回答はどうなっているか。

吉田主事 前は「性別を限定した採用は行っていないが、女性の継続勤務年数が男性に比べ短いため、性別を問わず働きやすい環境づくりに配慮する。」となっている。前回は比べシンプルになった。

会 長 女性の割合基準を決めて、昇格させることの考えはないのか。次期推進計画で触れていきたい。

下浦補佐 性別を理由として昇格等を行っている訳ではないと聞いている。

委 員 性別を限定していないと言いながら、割合が少ないのは疑問。

管理職への研修はないのか？

下浦補佐 管理職になって1年目の職員に対する研修は行われる。管理職になるための養成研修はない。

委 員 7ページの34番、こういった取組をしているのか記載する項目だと思うが、内容がリンクしていない。具体的に記載してほしい。

吉田主事 次回から修正する。

委 員 8ページの36番、議会について触れていないがどうなのか。役場以外の団体も記載があるので、触れてもよいのでは。

下浦補佐 37番には商業関係団体なども記載されているので、他団体について記載できない訳でもない。次期計画では議会について追記を検討したい。

委 員 14ページの59番、防災会議について委員の総数の記載がない。他の項目についても何名中何名という記載に揃えていただきたい。

吉田主事 女性の割合（%）も含め記載するようにする。

重松主査 防災会議は20名中2名が女性である。

委 員 13ページの56番、細かいことだが、総合的「な」学習の時間。「な」が抜けている。

吉田主事 修正します。

（2）男女共同参画週間の活動予定について

- ・図書館特設コーナーの設置、SNSでのPR
- ・中札内小学校での絵本の読み聞かせ
- ・広報6月号への記事掲載【資料2】

・ 作文の募集 ※詳細は（３）

会 長 広報６月号に村長のコメントが欲しい。SNS でも構わない。男女共同参画に対する村長の姿勢を発信してほしい。

委 員 男女共同参画週間の PR でも良いのでは。

吉田主事 男女共同参画週間について村公式 SNS で PR するので、その村の投稿を村長のアカウントでシェアするといった形も考えられる。村長にお伝えする。

（３）男女共同参画に関する中学生作文コンクールの募集について【資料３】

- ・ 募集期間…６月２４日（月）～９月２日（月）（予定）
- ・ テーマ③を「ジェンダーについて考える」から変更

委 員 今の中学生は、男女で差をつけられた経験あるのか。

吉田主事 過去２年間の作品でも差を感じているような内容のものはあった。

もし今回テーマ③で書く子が少なければ、来年度また変更することも可能。

委 員 昨年の作品は面白かった。教育現場では男女平等の取組をしているが、家庭内での生活や職業選択をするときに何か感じることもあるのでは。その思いを考えるきっかけにしてほしい。

会 長 選定までの流れはどうするか。

吉田主事 前回の会議の議事録に同封した年間スケジュールについて意見がなかったので、そのとおりにしようと考えている。

会 長 スケジュール的にあまりゆとりがないが、延ばすことは可能なのか。

吉田主事 委員の改選が１１月にあるので、表彰式は１０月としたい。

委 員 募集終了期間を夏休み終了に合わせ、８月２６日までにしてもよいのでは。

吉田主事 そのようにしたい。

（４）住民意識アンケート（案）について【資料４】

- ・ 網掛けは前回から変更した箇所
- ・ 回答方法は返信用封筒での返送もしくはQRコードからオンライン回答
- ・ 今後の予定…５月３１日までアンケート内容について委員から意見を募集
 - ６月上旬に最終案を委員に郵送し、内容確定
 - ７月初旬までにアンケート対象者へ発送
 - アンケート回答期限は７月３１日を予定

吉田主事 前回の会議ではアンケート結果を基に村民ワークショップを行う話が出ていたため、アンケート用紙に村民ワークショップについての案内を掲載する予定。

また、アンケートの回答率を上げるためにオンラインで回答ができるようにして QR コードを記載する。

委 員 問 12、14、15、17について、「特に」という文言はなくて良いのでは。パソコンで回答できるよう、QR コードだけではなく URL をいれても良いのでは。

委 員 問 17 村へ望むことの⑤と⑩だけに女性と書いてある。今回はこのままで良いが、将来的になくなっていくと良いと考える。

委 員 何人が対象なのか。

吉田委員 250人ずつ計500名、年代がばらけるようにしている。

委 員 回答目標は。

吉田主事 前回の回答率43%を下回らないようにしたい。

下浦補佐 村が行うアンケートの類において回答率が43%あるのは比較的高い数値。

委 員 回答率は、男女共同に関する意識の表れ。高くなれば良い。

4 その他

次回9月に開催予定